

審議の主なテーマ

1 低炭素都市づくりに向けた方向性について

→ 仙台市の温室効果ガスの削減のために、特に課題である運輸部門・民生部門での排出削減に向け、何に力点を置き、どのような取組みを行うべきか。

- まちづくりや交通政策面
- エネルギーや資源の利活用の促進
- ライフスタイル・ビジネススタイルの改善 など。

2 仙台市として求めていくべき環境の質について

→ 「杜の都」の良好な環境を保ちつつ、更に高い環境の質を目指す上で、どのような質を目指していくべきか。

- 都市環境の快適さや健全な循環のシステムなどから見た環境質と実現の方策
- 生き物の多様性の保全・活用や、自然との共生から見た環境質と実現の方策
- 生活の質の高さから見た環境質と実現の方策 など。

3 実効ある施策とするための、社会・経済の仕組みづくりについて

→ 「低炭素都市づくり」等において、実効性ある環境施策とするために、どのような「制度」、「仕組み」が必要となるか。

- 経済の仕組みやインセンティブを活かした誘導
- 取り決めやルール化などを通じた規制
- 市民、事業者、大学等の様々な主体の力の活用 など。